

2025年第29週(7月14日~7月20日)

【問い合わせ先】〒895-0041 薩摩川内市隈之城町228番地1

北薩地域振興局保健福祉環境部(川薩保健所)健康企画課 電話 0996-23-3165 FAX 0996-20-2127

E-X-IV kita-kenkou-shippei@pref.kagoshima.lg.jp

川薩・出水保健所における定点報告疾患

◎: 警報発令中 ○: 注意報発令中

定点種別	対象疾患			注意報 レベル		Ш	舊保健所管	出水保健所管内						
			終 息 基準値 点報告	基準値	前週 報告数 (人)	今週 報告数 (人)	定点 報告数	前週からの増減	警 報 注意報	前週 報告数 (人)	今週 報告数 (人)	定点 報告数	前週からの増減	普報 注意報
			- M TK C)	K A	\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	()		-10 ///		()	()		-10 //5	
急性呼吸器感染症(ARI) 定点	急性呼吸器感染症	_	_	_	239	297	99.00	7	_	87	100	50.00	7	_
	インフルエンザ	30.0	10.0	10.0	-	_	1	→	-	-	_	_	→	_
	COVID-19 (新型コロナウイルス感染症)	-	_	_	6	18	6.00	7	_	10	13	6.50	7	_
小児科定点	RS	_	_	_	1	_	I	Ţ	_	2	2	2.00	→	_
	咽頭結膜熱	3.0	1.0	_	1	1	0.50	→	_	1	1	1.00	→	_
	A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	8.0	4.0	_	3	1	0.50	Ţ	_	1	_	_	Ţ	_
	感染性胃腸炎	20.0	12.0	_	8	10	5.00	7	_	1	_	_	Ţ	_
	水痘	2.0	1.0	1.0	_	_	_	→	_	_	_	_	→	_
	手足口病	5.0	2.0	_	_	-	-	→	_	3	3	3.00	→	_
	伝染性紅斑	2.0	1.0	-	_	_	-	→	_	1	1	1.00	→	_
	突発性発疹	_	_	_	2	1	0.50	Ţ	_	_	1	1.00	7	_
	ヘルパンギーナ	6.0	2.0	_	14	15	7.50	7	0	1	15	15.00	7	0
	流行性耳下腺炎	6.0	2.0	3.0	_	_	-	→	_	1	_	_	Ţ	_
眼科定点	急性出血性結膜炎	1.0	0.1	_	_	_	1	→	_					
	流行性角結膜炎	8.0	4.0	_	1	_	-	Ţ	_					
基幹定点	細菌性髄膜炎	_	_	_	_	_	1	→	_	_	_	_	→	_
	無菌性髄膜炎	_	_	_	_	_	1	→	_	_	_	_	→	_
	マイコプラズマ肺炎	_	_	_	_	-	ı	→	_	_	_	_	→	_
	クラミジア肺炎	_	_	_	_	_	_	→	_	_	_	_	→	_
	感染性胃腸炎 病原体がロタウイルスに限る	_	_	_	_	_		→	_	_	_	_	→	_
指定医療機関からの インフルエンザ入院報告		_	_	-	_	_		→	_	_	-		→	_
指定医療機関からの COVID-19入院報告		-	-	-	_	-		→	-	2	4		7	_
報	告数合計	_	_	_	275	343		7		110	140		7	

<注意報・警報レベル>

- ・川薩保健所管内 ヘルパンギーナ(警報レベル)・出水保健所管内 ヘルパンギーナ(警報レベル)

<全数報告>

川薩保健所管内 結核1例 百日咳2例 追加 百日咳3例(第28週)

出水保健所管内 結核1例 百日咳5例 追加 腸管出血性大腸菌感染症1例 百日咳3例(第28週)

伝染性紅斑

突発性発疹 ヘルパンギーナ

細菌性髄膜炎

無菌性髄膜炎 マイコプラズマ肺炎

クラミジア肺炎 感染性胃腸炎

基幹定点

流行性耳下腺炎

2.00/1.00

6.00/2.00

6.00/2.00

3.00

警報発令中 注意報発令中

1.00

1.00

1.00

2.00

2.00

1.00

4.00

1.00

1.00

1.00

1.00

1.00

15.00

_

2.00

								三刊	#t 70 -	-		/工念	拟九		
定点種別	疾病	警報/終息 基準値	注意報 基準値	川薩保健所管内推移 (定点報告数) 基幹定点(報告数掲載)											
				20W	21W	22W	23W	24W	25W	26W	27W	28W	29W		
急性呼吸器 感染症(ARI) 定点	急性呼吸器感染症	-	-	133.33	139.67	143.33	144.67	135.00	97.00	83.33	80.33	79.67	99.00		
	インフルエンザ	30.00/10.00	10.00	4.67	8.33	4.33	1.67	1.67	0.33	_	_	_	_		
	COVID-19 (新型コロナウイルス感染症)	-	-	0.67	1.00	3.00	1.00	0.67	0.67	1.33	3.33	2.00	6.00		
	RSウイルス感染症	-	-	-	0.50	0.50	_	1.50	0.50	0.50	1.50	0.50	-		
	咽頭結膜熱	3.00/1.00	-	2.50	1.00	1.50	1.00	4.00	1.50	3.00	2.50	0.50	0.50		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8.00/4.00	-	4.50	1.50	1.50	1.50	2.00	1.50	3.00	0.50	1.50	0.50		
	感染性胃腸炎	20.00/12.00	_	10.50	9.00	2.00	5.50	4.00	4.50	7.50	8.50	4.00	5.00		
J. ID SA 스 F	水痘	2.00/1.00	1.00	_	_	_	0.50	0.50	1.50	_	_	_	-		
小児科定点	手足口病	5.00/2.00	-	-	_	0.50	_	_	0.50	_	_	-	_		
	伝染性紅斑	2.00/1.00	-	1.00	_	_	_	_	_	_	_	_	_		
	突発性発疹	_	-	_	0.50	0.50	0.50	_	2.50	1.50	0.50	1.00	0.50		
	ヘルパンギーナ	6.00/2.00	_	_	_	_	0.50	-	_	1.50	5.00	7.00	7.50		
	流行性耳下腺炎	6.00/2.00	3.00	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_		
眼科定点	急性出血性結膜炎	1.00/0.1	-	 	-	_	_	_	_	_	_	-	_		
	流行性角結膜炎	8.00/4.00	-	10.00	8.00	4.00	7.00	5.00	3.00	2.00	3.00	1.00	_		
基幹定点	細菌性髄膜炎	_	-	-	-	-	_	_	_	_	_	-	_		
	無菌性髄膜炎	_	-	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_		
	マイコプラズマ肺炎	_	-	_	_	_	_	-	_	_	_	_	_		
坐针足爪	クラミジア肺炎	_	-	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_		
	感染性胃腸炎病原体がロタウイルスに限る	_	-	_	_	_	_	-	_	_	_	_	_		
		:		ı											
定点種別	疾病	警報/終息 基準値	注意報 基準値	出水保健所管内推移 (定点報告数) 基幹定点(報告数掲載)											
				20W	21W	22W	23W	24W	25W	26W	27W	28W	29W		
各种或 而 即	急性呼吸器感染症	-	-	57.00	57.50	60.50	46.50	29.50	39.50	40.50	32.00	43.50	50.00		
急性呼吸器 感染症(ARI)	インフルエンザ	30.00/10.00	10.00	0.50	_	_	_	_	_	_	_	_	_		
定点	COVID-19 (新型コロナウイルス感染症)	-	_	_	1.00	1.50	1.00	1.00	0.50	2.50	3.00	5.00	6.50		
	RSウイルス感染症	_	-	_	2.00	_	_	-	_	_	_	2.00	2.00		
	咽頭結膜熱	3.00/1.00	-	1.00	_	_	5.00	-	1.00	3.00	_	1.00	1.00		
小児科定点	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8.00/4.00	-	5.00	1.00	5.00	1.00	1.00	1.00	1.00	2.00	1.00	-		
	感染性胃腸炎	20.00/12.00	-	5.00	2.00	3.00	9.00	6.00	6.00	4.00	3.00	1.00	_		
	水痘	2.00/1.00	1.00	-	-	-	-	-	-	2.00	_	_	_		
	手足口病	5.00/2.00	-	_	_	_	_	_	_	_	1.00	3.00	3.00		

第29週において、川薩保健所管内及び出水保健所管内ではヘルパンギーナが警報発 令中です。

1.00

1.00

1.00

新型コロナウイルスの報告が増えています。手洗い・うがい, 咳エチケットなど基本的な 感染対策を心がけましょう!

ヘルパンギーナの報告が増えています!

ヘルパンギーナとは…?

ヘルパンギーナは乳幼児を中心に、主に夏に流行します。病気の原因となるウイルスは主にコクサッキーウイルスA群ですが、コクサッキーウイルスB群、エコーウイルスが原因となることもあります。症状としては、感染してから2~4日後に、突然の発熱に続いて、のどに痛みと水疱が現れます。一般的に経過は良好で、2~3日以内に回復します。しかし、合併症として、熱性けいれん、脱水症、小児ではまれに髄膜炎や心筋炎などの注意が必要です。

どうやって感染するの...?

①急性期

②急性期~回復期(発症後2~4週間程度)





①飛沫感染

→のどからウイルスが排せつされるため、咳をしたときのしぶきにより感染します。

②経口感染,接触感染

→便からウイルスが排せつされるため、便が付いたおむつや下着などを処理した 手を介して感染します。

感染しないようにするには…?

- ・日頃から「手洗い・うがい」といった感染対策を生活習慣にすること。
- ・発症後2~4週間頃まで便からウイルスが排せつされるため、発症した乳幼児のおむつ交換を行うときは、排せつ物を適切に処理し、流水と石けんでしっかりと手洗いをしてください。

参考資料: ヘルパンギーナ | 厚生労働省 (mhlw.go.jp)



「日本肝炎デー(7月28日)」を含む月曜日から日曜日までの1週間を「肝臓週間」と定め、肝疾患について正しい知識の普及と予防の重要性についての知識を高めることを目的として、啓発活動に取り組むこととしています。

保健所での取り組み

例年この週間に合わせて、肝炎や肝炎ウイルス検査について広く周知するとともに、県の保健所において平日夜間・休日にB型・C型肝炎ウイルス無料検査を実施しております。

(対象者)下記を除くすべての希望者

- 〇健康増進事業(旧老人保健事業)に基づく肝炎ウイルス検査(いわゆる「節目検診」 「節目外検診」等)により、過去に肝炎ウイルスに関する検査を受けたことのある方
- 〇医療保険各法その他の法令に基づく事業において検診を受ける機会のある方

肝疾患における助成制度

※検査については予約制です。 事前に保健所までご連絡お願いします。

県では、B型及びC型ウイルス性肝炎に対する治療費の一部助成を行っています。 ウイルス性肝炎は治療を行わなければ肝硬変、肝がんといった重篤な病態に進行してしまう可能性のある病気です。県では、肝炎に対する有力な治療法であるインターフェロン治療、インターフェロンフリー治療及び核酸アナログ製剤治療に係る医療費について、患者様の医療費の負担額を軽減する助成を行っています。

~肝炎治療費助成制度(対象者)~(以下のすべてに当てはまる人)

- 〇県内に住所を有している方
- C型ウイルス性肝炎の根治を目的として行われるインターフェロン治療及びインターフェロンフリー治療並びに、B型ウイルス性肝炎に対して行われるインターフェロン治療及び核酸アナログ製剤治療で、保険適用となる治療を受けている(受ける予定である)方
 - 〇医療(健康)保険に加入している方
- ※他の法令の規定により、国または地方公共団体の負担による医療の給付が行われている場合(原爆被爆者援護法・障害者総合支援法など)を除く。